

■令和5年度 教育後援会総会をオンライン決議で開催

日頃より会員の皆様方には、教育後援会の運営にご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、教育後援会総会は会員の皆様から広くご意見をいただくために表決期間を令和5年6月22日(月)から6月30日(金)までとし、オンラインにて開催(会員参加者数117名<Googleフォームからオンライン決議25名・書面1名を含む>)され、下記に掲げる議案がすべて承認されました。

※総会に先がけ、6月3日(土)には、役員による幹事会が開催され、総会の議案について協議されました。

◆令和4年度 事業報告について

<凡 例> (独) … 教育後援会が、独自におこなう事業 (協) … 教育後援会と大学が協力しておこなう事業

●修学支援事業 599,900円

充実した修学環境づくりへの支援

I. 国家資格取得支援として(協) 419,900円

<社会福祉士模擬試験の受験料一部援助>

・日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催の模擬試験の受験料一部を援助。<受験料6,900円の内、1,900円を221名へ援助 419,900円>

II. 成績優秀者副賞(協) 180,000円

・前年度の各学科学業成績上位の者で、他の学生の模範となる学生に対し、副賞(図書カード・一人10,000円18人分)を贈呈。

●学習環境向上事業 538,520円

学習環境の整備を支援

I. 学内選書ツアー用図書の購入(協) 150,000円(含 移動交通費10,000円)

・学生の目線からみた選書活動を行い、福祉の専門書に止まらず一般教養、自治・社会・環境問題など幅広い分野の図書を購入し図書に対する関心を高める整備を支援した。

II. 花壇の整備(独) 98,340円

・学習環境向上の一環である中庭花壇を整備した。

III. コロナ対策機器の整備(独) 199,980円

・新型コロナウイルス感染症の蔓延が続いている中で、換気がしにくい体育館などで利用できる大型扇風機を購入した。

IV. プラタナス樹木板 90,200円(独)

・「清瀬の銘木・巨木百選」に選ばれているプラタナスの樹木板が腐朽してしまっていたため、ステンレスエッチングのものを設置した。

●課外活動支援事業 956,013円

サークル・ボランティア活動への支援

I. サークル活動への援助等(独) 138,104円

・各サークルより広く援助の希望を募り、5サークルに援助

III. グラウンド土入れ(協) 495,000円

課外活動でも使用するグラウンドの土を入れ整備し、老朽化した木製ベンチが危険なため撤去を行った

II. ボランティアセンターへの援助(独) 47,909円

・ボランティアセンター活動に援助

IV. グラウンドベンチ撤去(協) 275,000円

●国際交流・研究支援事業 100,000円

学生の海外交流の支援

I. 学生の海外交流事業への援助(協) 100,000円 (オーストラリアスタディーツアー 2023年3月19日～3月28日)

●会員交流事業 85,250円

I. 会報の発行(独) 85,250円 総会報告号、新春号2回の会報を発行

●その他事務経費等 208,901円

III. 幹事会・総会の開催(独) 47,571円

・会長卒業式出席交通費

IV. 事務費(独) 12,626円

・消耗品、振込手数料



換気用大型扇風機



花 壇



プラタナス樹木板

◆令和4年度 決算

令和4年4月 1日から
令和5年3月31日まで

【収入の部】

(単位:円)

	科 目	予算額	決算額	備 考
1	会費収入	1,410,000	1,420,000	令和4年度前受金1,230,000円＋令和4年度新規19名190,000円含む
2	前年度繰越金収入	4,161,640	4,161,640	
3	利息収入	0	14	
	計①	5,571,640	5,581,654	

【支出の部】

	科 目	予算額(a)	執行額(b)	差額(a-b)	備 考
1	修学支援事業	630,000	599,900	30,100	・国家試験(社会福祉士)の模擬試験受験料一部援助→419,900円 ・成績優秀者副賞(図書カード)→180,000円
2	学習環境向上事業	530,000	538,520	-8,520	・選書ツアー→150,000円 ・花壇整備→98,340円 ・コロナ対策機器→199,980円 ・プラタナス樹木板→90,200円
3	課外活動支援事業	1,080,000	956,013	123,987	・サークル活動援助→138,104円 ・ボランティアセンター援助→47,909円 ・グラウンド土入→495,000円 ・グラウンドベンチ撤去→275,000円
4	国際交流・研究支援事業	100,000	100,000	0	スタディーツアー(オーストラリア)→100,000円
5	会員交流事業	150,000	85,250	64,750	会報2回発行→85,250円
6	印刷製本費	100,000	67,540	32,460	封筒印刷→67,540円
7	通信運搬費	60,000	81,164	-21,164	・レターパック→4,220円 ・クロネコDM便→76,944円
8	幹事会開催等経費	270,000	47,571	222,429	会長卒業式出席交通費→47,571円
9	事務費	20,000	12,626	7,374	・消耗品(宛名ラベル)→3,276円 ・振込手数料→9,350円
10	予備費	2,631,640	0	2,631,640	
	計②	5,571,640	2,488,584	3,083,056	

会費収支差 ①－②	3,093,070	次年度繰越金
-----------	-----------	--------

【前受金の部】

会費前受金	1,110,000円	令和5年度分	710,000
		令和6年度分	390,000
		令和7年度分	10,000

◆令和5年度 事業計画

<凡 例> (独) … 教育後援会が、独自におこなう事業 (協) … 教育後援会と大学が協力しておこなう事業

●修学支援事業 63万円 充実した修学環境づくりへの支援

I. 国家資格取得支援<社会福祉士模擬試験の受験料一部援助>(協) 45万円

- ・社会福祉士模擬試験は、社会福祉士の資格取得のため大変有効である。
そのため、毎年教育後援会では積極的に受験をするよう学生に促し、受験料の一部を援助する。
<前年度実績 日本ソーシャルワーク教育学校連盟模擬試験 419,900円を援助>

II. 成績優秀者表彰副賞(協) 18万円

- ・2～4年次の学生で、前年度の各学科学業成績上位の者で、他の学生の模範となる学生に対し、副賞（図書カード）を贈呈する。
上記 I・II については令和3年度総会において、令和4年度以降、毎年度実施するものとして経費を援助することが承認されている。

●学習環境向上事業 75万円 学習環境の整備を支援

I. 学生選書ツアー用図書の購入(協) 15万円(含 移動交通費1万円)

- ・学生の目線からみた選書活動を行い、福祉の専門書に止まらず一般教養、自治・社会・環境問題など幅広い分野の図書を購し、図書に対する関心を高める整備を支援していく。

II. 冬期LEDイルミネーション装飾「愛と智の灯」プロジェクト(協) 50万円

- ・大学のシンボル「アガペ像」を11月1日～12月25日までライトアップするための運営費。電気代は大学負担。受験生・在学生・近隣住民への大学のイメージアップにつなげる。

III. 厚生棟2階食堂看板(独) 10万円

- ・コロナ感染症の影響等で閉店していた食堂が今年5月に3年ぶりに再開することとなった。運営業者も変更し新たなスタートとなるため地域住民への開放も考慮し食堂に名前を付けたい。その看板を作成する。

●課外活動支援事業 65万円 サークル・ボランティア活動への支援

I. サークル活動への援助(独) 30万円

- ・各サークル・ボランティアをより活性化するため、活動に必要な費用や備品の購入を進めていく。

II. ボランティアセンターへの援助(独) 5万円

- ・ボランティアセンターと連携し緊急災害発生時や、地域の活性化等開かれたボランティア活動を行っていく。

III. 社大祭への援助(独) 30万円

- ・社大祭開催にかかるゲスト招聘や運営等の必要経費を援助する。令和3年度総会において、令和4年度以降、毎年度実施するものとして経費を援助することが承認されている。

●国際交流・研究支援事業 20万円 学生の海外交流や留学生との交流を支援

I. 学生の海外交流事業(スタディツアー等)への援助(協) 20万円

- ・学生の海外交流事業（スタディツアー等）への援助を行う。
※今年度については大韓民国あるいはタイ王国を予定。

●会員交流事業 10万円 会報の発行や総会等の開催

I. 会報およびパンフレットの発行(独) 10万円

- ・教育後援会の活動状況や大学の近況を保護者等へ伝える会報として、年2回発行予定。

●その他事務経費等 49万円

I. 印刷製本費(独) 10万円

- ・封筒・振込用紙等の印刷

II. 通信運搬費(独) 10万円

- ・切手代及び宅配便等

III. 幹事会・総会の開催(独) 27万円

- ・幹事会等打合せ交通費及び宿泊代

IV. 事務費(独) 2万円

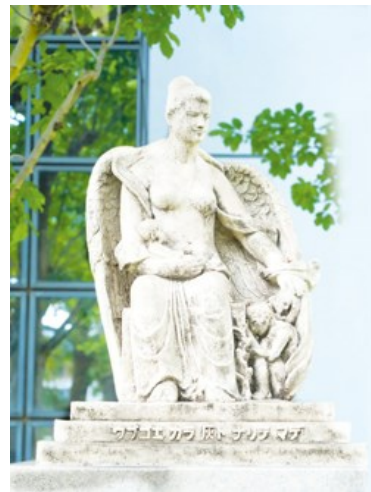
- ・消耗品、振込手数料等



選書ツアーコーナー（図書館）



ボランティアセンター看板



アガペ像



食堂メニューサンプル

◆令和5年度 予算

令和5年4月 1日から
令和6年3月31日まで

【収入の部】

(単位:円)

	科 目	予算額	備 考
1	会費収入	1,080,000	令和5年4月末までの入金者37名含む(在学生16名・新入生21名)
2	前年度繰越金収入	3,093,070	
	計	4,173,070	

【支出の部】

(単位:円)

	科 目	予算額	備 考
1	修学支援事業	630,000	・国家試験(社会福祉士)の模擬試験受験料一部援助 45万 ・成績優秀者副賞 18万
2	学習環境向上事業	750,000	・学生選書ツアー(図書の購入) 15万 ・冬期LEDイルミネーション装飾 50万 ・厚生棟2階食堂看板 10万
3	課外活動支援事業	650,000	・サークル活動への援助 30万 ・ボランティアセンターへの援助 5万 ・社大祭実行のための援助 30万
4	国際交流・研究支援事業	200,000	・学生の海外交流事業(スタディツアー等)への援助 20万
5	会員交流事業	100,000	・会報及びパンフレットの発行 10万
6	印刷製本費	100,000	・会封筒の印刷 ・振込用紙印刷
7	通信運搬費	100,000	・切手代および宅配便代等
8	幹事会開催等経費	270,000	・幹事会・総会等打合せ(交通費及び宿泊代)
9	事務費	20,000	・消耗品、振込手数料等
10	予備費	1,353,070	
	計	4,173,070	

【前受金の部】

(単位:円)

前受金	令和6年度分	390,000
	令和7年度分	10,000

■教育後援会事務局からのお知らせ

コロナ禍も収まりつつあり、学生の大学生生活も通常の状態に戻ってきています。懸案であった厚生棟2階の食堂も業者が新しくなり5月から営業を再開致しました。また、購買も業者が替わり後期から新しく営業されることとなりました。

教育後援会は、新しい学生生活をバックアップするとともに会員の皆様に情報を発信していきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

教育後援会費は郵便局と三井住友銀行から振り込めます。

<郵便局> 00150-9-639562 <三井住友銀行 清瀬支店>普通4638919 ※いずれも受取人 日本社会事業大学 教育後援会 です。

教育後援会は、教育事業の充実・強化及び発展することを後援し会員相互の親睦と交流を目的に設立されました。